

73 ツバメチドリ
Glareola maldivarum

(チドリ目)

兵庫県ランク:B

繁殖個体群:無 越冬個体群:無 通過個体群:B

環境省ランク:VU(絶滅危惧Ⅱ類)

種の概要

日本では旅鳥だが一部で繁殖記録がある。兵庫県では主に3-10月に記録がある。干潟や農耕地、埋立地、河原などに生息し、砂礫地で営巣する。飛びながらトンボやハエ、ガなどの昆虫類を主に採食する。



写真提供:松重和太

国内分布

北海道、南千島、本州、佐渡、見島、四国、九州、対馬、男女群島、伊豆諸島、硫黄列島、トカラ列島、奄美諸島、琉球諸島、南大東島

県内分布 ()表記の市町では2002年以前に生息確認

神戸市、(姫路市)、明石市、(西宮市)、(伊丹市)、豊岡市、南あわじ市、(加東市)、稲美町



主要な選定理由

影響の人為性					生態の脆弱性(特殊性)			学術上の希少性	
個体数激減	分布域激減	餌の可用性の低下	特殊競争圧	特殊捕食圧	特殊繁殖環境	特殊採餌環境	ねぐら休息環境・	局地的繁殖	希少

県内における生息状況およびその他特記事項

ランク変更なし。

1952年8月と53年8月には姫路市妻鹿海岸で7羽の記録があり、1954年まで渡来していた。その後は、県中・南部で単独-数羽が断続的に記録される程度である。

保護上の留意点

広い干潟や砂礫環境の保全が重要。